

予算決算審査委員会 総務産業分科会報告書

平成28年9月26日

備前市議会議長 鵜川晃匠 殿

総務産業分科会
主査 山本恒道

平成28年9月26日に分科会を開催し、次の議案を審査したので議事録を添えて報告する。

記

案 件	備 考
議案第88号 平成28年度備前市一般会計補正予算(第2号)中、 総務産業分科会所管部分のうち、まちづくり部ほか関係	—

予算決算審査委員会 総務産業分科会記録

招集日時	平成28年9月26日（木）	総務産業委員会休憩中		
開議・閉議	午前11時32分	開会　～	午後0時04分	閉会
場所・形態	委員会室A・B	会期中(第6回定例会)の開催		
出席委員	主査	山本恒道	副主査	森本洋子
	委員	田原隆雄		尾川直行
		津島　誠		守井秀龍
		石原和人		
欠席委員	なし			
遅参委員	なし			
早退委員	なし			
列席者等	議長	鶴川晃匠		
	参考人	なし		
説明員	まちづくり部長	中島和久	まち産業課長	小川勝巳
	まち営業課長	田原義大	まち整備課長	平田惣己治
	上下水道課長	藤森　亨		
	日生総合支所長	星尾靖行	吉永総合支所長	金藤康樹
傍聴者	議員	掛谷　繁	立川　茂	星野和也
	報道関係	なし		
	一般傍聴	1人		
審査記録	次のとおり			

午前 11 時 32 分 開会

○山本主査 ただいまの出席は7名全員です。定足数に達しておりますので、これより予算決算審査委員会総務産業分科会を開会します。

本日の委員会は、議案第88号のうち、まちづくり部ほか関係の審査を行います。

それでは、直ちに本分科会所管部分を審査いたします。

○小川まち産業課長 細部説明書の6ページについて訂正をお願いしたいと思います。

農林水産業費、林業費の2行目からなんですけれども、林業振興費230万7,000円の増は、林道に係る210万円、林道に係る修繕料の増額、そこまではいいですけれども、そこから後が、説明書の中では鶴海地区西谷地内の治山事業に係る仮設道用地の購入費の計上によるものですとなっておりますが、ここは災害復旧事業に係る水路用地の購入費の計上によるものだというふうに訂正をお願いしたいと思います。

申し訳ありませんでした。

○山本主査 訂正をお願いします。

それでは、12ページ、13ページ。県支出金、県補助金、農林水産業費補助金です。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、県支出金、補助金の土木費の県補助金、14ページ、15ページです。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、県支出金の県委託金、14、15ページ。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、財産収入、財産運用収入、利子及び配当金、作州かがみの森林組合出資配当金、14、15ページです。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、諸収入、雑入、35節の18、19ページです。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、歳出に参ります。

衛生費、保健衛生費、保健衛生総務費、28節、30から33ページ。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、衛生費、上水道及び簡易水道費、34、35ページ。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

34ページからの農林水産業費です。

○石原委員 林業費の林業振興費について先ほど訂正もあったんですけども、水路の用地購入ということですが、場所は鶴海地区で間違いないのでしょうか。

○小川まち産業課長 はい。場所は鶴海の西谷であります。

○石原委員 それでは、農業費、農地費のうちの37ページ、工事請負費、単独事業で78万円。単独事業なるものを御説明いただければと思うんですが。

○小川まち産業課長 場所はまず鶴海の小才地区というところで、農道がありまして、その圃場整備地内の農道なんですけれども、そののり面が崩落をして通れる状態でないということで、測量と概算設計をいたしまして78万円という金額を出して計上させていただいております。

○石原委員 その下の備品購入費で、公用車が上がっておるんですが、どういった車を考えておられるんですか。

○小川まち産業課長 まち産業課は、舗装があるところばかりでなく、山林の道、林道とか農道を通ることが多いので、スズキのエブリイという4WDのオートマチック車をお願いしています。

○石原委員 36ページ、水産業費です。負担金補助及び交付金で漁業振興特別対策事業補助金、細部説明もあるんですけれども、この鮮度保持施設というものをちょっと御説明いただければと思うんですが。

○小川まち産業課長 ここで急遽、この245万7,000円という金額を計上させていただいたのは、6月の末に日生町漁協さんの製氷機が壊れまして、漁業にとって夏場の商売というのは氷が必須なものでありまして、急遽岡山県に相談したところ、各漁協さんへの割り当ての入札残が189万2,000円あったということなんです。実際の計算といたしましては、その製氷機及びその附帯施設一式というのは565万円で、その50%が県の補助をいただけるということで、565万円でしたら約282万5,000円がマックス県からの補助金。プラス市の補助金は、その全体の10%。ですから、565万円掛ける0.1の56万5,000円で、189万2,000円と56万5,000円を足しまして、245万7,000円というお金を日生町漁協さんへ補助及び交付するものであります。

○山本主査 それでは、商工費、ページは38、39です。

○守井委員 住宅リフォーム助成事業ですけど、交付金事業ですけど、実績に伴ってということなんですけど、どのくらい増加になっているんでしょうか、実績を教えてください。

○田原まち営業課長 8月末現在で、現在85件の申請がございまして、1,805万8,000円が交付決定となっております。今回、申請期間が12月16日であるということから、補正で対応しないと足りないだろうということしております。

算定の基礎の時点は、7月末現在でやっておりました。そのときは1,400万円程度でございました。件数としては、例年と比較して大差はないんですが、補助額の上限が50万円ということになりまして、計算してみたところ、約五百数十万円程度が増嵩のような形で推移しているようでございます。

○田原委員 商工振興費で創業塾へ、瀬戸内市、和気町とともに20万円の委託料ということなんですけど、商工会議所が10月1日から耐火れんがギャラリーを会議所につくられる、それから11月に産業祭かなんかをするように聞いとるんですが、そういうことについての協力依頼ということはなかったのかどうか。

それから、私たち議会は全会一致で商工会議所、商工会への補助金増額要請をするべきだとい

う決議をしとるんですけども、産業部長は決議についてはどういう判断でしたかね。真摯に受けとめて協力するという判断だったんか、どうだったんでしょうか。この予算の質問とあわせて答弁願います。

○田原まち営業課長 10月1日の耐火れんがギャラリーについては、聞くところによりますと、教育委員会の文化のほうへの協力要請と申しますか、そういった歴史的なことについて意見をいただきたいということで、立ち上げの委員の中に入っているというふうなことをお伺いしております。また、11月1日の産業祭につきましては、私どものほうも実行委員会のメンバーということで、先日第2回目の実行委員会が開かれて、出席をいたしております。

石原委員のほうから提出の依頼がありました別紙でお配りしております備前市地域振興活性化事業補助金交付一覧の中に、備前市産業祭ということで、産業フェスタのほうへ市の活性化補助金を100万円交付するようなことで内示をしております。

○田原委員 内示をしている、これ予算にどういように反映されているわけ。

○田原まち営業課長 当初予算で2,000万円がございますので、その中の取り組みでござい
ます。

○田原委員 隠し予算というやっちゃん。つまみでやれる予算の中のそれをここへ100万円回すということかね。

○田原まち営業課長 意味がよくわかりません。

○田原委員 当初予算のときに言うたじゃないの。行き先のはっきりしている交付金というか、わかっとるもの、それから行き先の明らかにしてない予算が何ぼかあるんよ。私たちにはわからんわけ。わからん予算を認めとるというたらしょうがないんかもしれんけど、やはりその中のものですか。はい、ようわかりました。

○尾川委員 観光費の委託料、鹿久居島の観光トイレの清掃委託料21万8,000円が計上されとんじゃないかなと思うんですけど、この委託料の基準というのはどうなっとんですか。

○星尾日生総合支所長 これは、シルバーに委託するもので、ある程度の施設の面積、それと回数で積算されたもので計上させていただいております。この件につきましては、週3日の清掃で計上させていただいております。

○尾川委員 ほかのトイレの掃除なんかも大体この基準でいっとんですか、全市的に。

○星尾日生総合支所長 シルバーに委託している分については、そういうな格好でさせていただ
いとると思います。

○尾川委員 週の3回が21万8,000円。広さはどのぐらいあるん。

○星尾日生総合支所長 広さについてはちょっと今資料を持ってないんですけど、便器の数、小便器と大便器、それと男子、女子のトイレというようなことで分けて積算している分でございます。

○尾川委員 また詳細を教えて。ちょっとよそと比較したい。

○星尾日生総合支所長 はい、また何らかの関係でお示ししたいと思っております。

○山本主査 ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは次に、土木費、土木総務費、38、39ページでお願いします。

○守井委員 道路橋梁費の道路橋梁総務費で公用車。先ほどのお話と同じものを買われる予定かどうか、その辺お教え願います。

○平田まち整備課長 この公用車の購入なんですけども、先ほどまち産業課のほうからありました説明と同じものでございます。軽四のワンボックスの四輪駆動タイプを予定しております。

○山本主査 それでは次に、土木費、河川費、40、41ページで何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、土木費の都市計画費、40、41ページです。

○尾川委員 今車が何台か、ちょっと見て3台ぐらい更新か、どういう考え、要するに4WDとかというのはええとして、今までであったものか、それともふえていきよんか、それとも少しは減していきよんか、そのあたり示してもらいたい、全体的な話として。

○中島まちづくり部長 今回の自動車の購入に当たりましては、まち産業課は2台を廃止して1台を購入すると。それから、同じくまち整備課も3台廃止して2台購入というふうにしております。いずれにいたしましても、車が16年、それから十七、八年ということで、かなり古くなっておりまして、走行距離もう20万キロに近いような状況になっております。そうしたことから、以前から公用車の購入についてはお願いをしていたという経緯もございます。本当に職員も安心して仕事につけるようにということで、ずっとお願いしていたところから、今回補正計上が認められたという状況でございます。

○尾川委員 ドライブレコーダーをつけると一時期話題になったことあるんですけども、そのあたりはもうついとるんですか。

○中島まちづくり部長 全部ついております。

○田原委員 河川費の修理料、355万円、これはどういうところですか。

○平田まち整備課長 河川の護岸ですとか水路の修繕をするものでございまして、当初で400万円の予算をいただいていたんですけども、やはり非常に要望が多い中で、かなり残りが少なくなっているというような状況で、今後に要望箇所として予定をしているものとして10カ所ございます。市内全域ということなんで、いろんな部分なんですけども、例えば伊部の桜ヶ丘排水路でありますとか、穂浪の大星川でありますとか、東片上の立石川でありますとか、あと佐山の西宮排水路等といったような形で、そうした河川や水路の小修繕ということで10件分をお願いしているものでございます。

この355万円のうち、まち整備課分は10件で300万円という予定でございます。

○田原委員 当初の400万円にプラス350万円ということなんでですね。

○平田まち整備課長 御指摘のとおりでございます。当初が400万円で、それに355万円を追加をお願いをするものでございます。

○田原委員 私たち議員もやはり要望を受けているのが、あそこは予算つきましたよという話をし
てあげるためにも、箇所一覧表を下さい。後で結構です。

○平田まち整備課長 はい、後ほど提示させていただきます。

○石原委員 全体を通してというか、可能であれば、修繕料のところ多岐にわたったと思う
んですが、農地、それから林道、それから道路の修繕料もあったと思うんで、そこもあわせて、
一度当初でいただいたような一覧でいただけたらと思いますんで、よろしくお願いします。

○平田まち整備課長 はい、提出をさせていただきます。

○山本主査 ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、土木費、住宅費で、42ページ、43ページ。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、以上で本分科会所管部分のうち、まちづくり部ほか関係の審査を終了します。

以上で予算決算審査委員会総務産業分科会を閉会します。

午後0時04分 閉会